



【先週 7月14日～7月20日の外食の出来事】

■ブロンコBの1～6月、税引き利益20%減

1～6月期の単独決算は、税引き利益が前年同期比20%減の7億7300万円。人手不足で人件費が上昇、中心的な食材である牛肉の調達価格も上がった。売上高はほぼ横ばいの111億円、営業利益は17%減の11億円だった。

■ドール・日レスHD、第1四半期(2019年3月～5月)の連結業績 増収増益

2020年2月期 第1四半期の連結業績は売上高329億100万円(対前年同期比0.4%増)、営業利益31億2300万円(同13.9%増)、経常利益30億6700万円(同11.4%増)、四半期純利益18億7700万円(同8.7%増)と増収増益。

■6月の訪日外客数、6.5%増の288万人と6月として過去最高に

日本政府観光局(JNTO)は、2019年6月度の訪日外客数の推計値を発表。前年同月比6.5%増の288万人と、同月として過去最高でもあった昨年6月の270万5千人を17万人以上回り、同月として過去最高を記録した。

■コメダHD、第1四半期(2019年3月～5月)の連結業績 増収増益

2020年2月期 第1四半期の連結業績は売上収益73億7400万円(対前年同期比5.7%増)、税引前利益19億500万円(同5.1%増)、四半期利益13億700万円(同5.1%増)と増収増益を確保した。

■サイゼリヤ、国内外で1500店舗達成 33都道府県、東京都は209店舗

サイゼリヤが、国内外店舗数が1500店舗に達した。出店していない都道府県は、青森県、岩手県、秋田県、鳥取県、島根県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県、長崎県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県の14県。

■リンガーハット、第1四半期(2019年3月～5月)の連結業績 増収増益

2020年2月期 第1四半期の連結業績は売上高117億7000万円(対前年同期比0.4%増)、経常利益6億3100万円(同10.7%増)、四半期純利益3億1200万円(同142.8%増)と増収増益を確保した。

■ワイズテーブルコーポレーション、第1四半期連結業績 減収減益

2020年2月期 第1四半期(2019年3月～5月)の連結業績を発表。売上高34億8900万円(対前年同期比1.3%減)、経常利益4300万円(同22.2%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益3800万円(同58.9%増)であった。

■HUB、第1四半期(2019年3月～5月)の業績 増収増益

2020年2月期 第1四半期の業績は売上高29億8200万円(対前年同期比3.7%増)、経常利益1億9500万円(同15.7%増)、四半期純利益1億3300万円(同14.8%増)と増収増益を確保した。

■6月のアルバイト全国平均時給、+15円の1,036円と2ヶ月ぶりのプラスに

6月の全国平均時給は、前年同月比+15円の1,036円であった。エリア別平均時給は、「関東エリア」が1,084円で最も高く、次いで「関西エリア」1,034円、「東海エリア」1,023円、「九州エリア」942円という順になった。